

社会復帰支援センター架け橋

2023 年 10 月開所

医療法人清風会

- *茨木病院
- *地域活動支援センター菜の花
- *菜の花障害者相談支援センター
- *就労支援センターonwArk（オンワーク）
- *訪問看護ステーション そよかぜ

— Contents 目次 —

- 1.社会復帰支援センター架け橋開所
- 2.茨木病院夏祭り
- 3.三島ふるさとまつり
- 4.認知症外来・認知症治療病棟
- 5.看護部長就任
- 6.院内研修
- 7.菜の花トピックス



社会復帰支援センター架け橋 開所

2023 年 10 月に社会復帰支援センター架け橋が開所しました。「就労支援センターオンワーク」と「訪問看護ステーションそよかぜ」の施設となります。オープンに向け 9 月 21 日に開所式および内覧会を行いました。開所式には外部から関係者の方と法人職員合わせて参加者が約 80 名と盛況でたくさんの祝辞をいただきました。高橋幸彦名誉院長による講演会も行い、開所式に花を添えるとともに精神科医療を改めて考える機会となりました。ご参加の皆様、ありがとうございました。

名前の通り、医療と福祉の『架け橋』であると同時に、患者様や利用者様、ご家族、職員、地域にとって人と人がつながる場所であることを願っております。自立した生活や就労を目指す人に次のステップにつながるサービスとして訪問看護、生活訓練や就労支援を提供します。また、医療法人清風会と地域の交流を深めるための場所として、地域社会発展のために必要な存在を目指しています。今後はさらに多くの方に当施設の存在を認識してもらい、利用していただきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



茨木病院夏祭り 2023

毎日毎日、暑い夏が続く中、9月6日(水)夏祭りを開催しました。

コロナウイルスが5類に引き下げになり、イベントの自粛期間が明け、4年ぶりの開催です。かき氷や焼きそばの出店をはじめ、コイン落としやひもくじといったゲームまで多職種のスタッフで協力して運営し、院内だけではありますが、大盛況となりました。

雨予報のため、6階ホールに提灯や和太鼓を設置して盆踊り会場としました。炭坑節などの音楽に合わせて晴れ晴れとした表情で踊っていたり、テンポに合わせて和太鼓を叩いてみたり、浴衣を着て誇らしげに喜んでいたり、さまざまな表情の患者さんを見ることができました。ひもくじやコイン落としで歓声を上げつつ、夏を感じるひと時でした。



9月9日(土)第38回三島ふるさとまつり 開催

三島ふるさとまつり

茨木病院のスタッフ8名と菜の花の利用者7名、オンワークB型利用者8名で参加しました。三島小学校運動場での開催で、食べ物やゲームの屋台などがありにぎわっていました。茨木病院は4年ぶりの出店で、従来の革細工体験から内容を大幅にリニューアルして臨みました。

菜の花は「ボッチャ」のボールを使った的当てゲーム、オンワークはクッキーと自主製品の販売で出店し、多くの方に楽しんでいただきました。



ボッチャゲームは何度も挑戦するお子さんもいて、行列が途切れることなく451名の方が参加されました。オンワークのクッキーは元々知っており「今日買うのを楽しみに来た」と言われる方もいました。利用者も楽しみながら、改善策を考えるなど積極的に手伝い、普段と違う姿も見ることができました。「ありがとうと言われる経験ができて良かった」という声もありました。途中で茨木市長がのぞきにいられたり、菜の花やオンワークの事業紹介の掲示を見て興味を示してくれた保護者もおられました。参加したことで、気軽に子どもたちや地域の方と交流できる機会となりました。今後も地域の中でのつながりを大事にしていきたいです。



認知症(シルバー外来)外来のご案内

月曜・木曜 予約制

認知症による認知機能の低下や問題行動などを治療する専門外来です。

園田 薫 医師が担当し、認知症の鑑別診断や治療を行います。

鑑別診断のために、他院で検査を受けていただく場合があります。

日常生活の様子、客観的に見た症状や状態を知るために、本人だけでなく家族の同伴も必須となります。また、単身生活者の場合は、地域包括やケアマネージャーに協力していただけると幸いです。

外来予約電話：072-622-2721 茨木病院

※ 予約電話は（月～土）9時～16時にお願いします



認知症治療病棟のご案内

当院では、認知症治療ユニットで培った“関わりが治療となる”という経験を活かし、2022年11月1日より、認知症治療病棟55床を開設いたしました。

入院中は看護師や専任の作業療法士が日々の関わりやプログラム活動を通して“生活機能回復訓練”を行います。創作活動や音楽療法等を実施しています。

【認知症治療病棟での取り組み】

変わりゆくその人らしさに寄り添う

～病棟ケア・一日の過ごし方～

7:00	起床 モーニングケア、整容
8:00	朝食、お薬、検温
10:00	生活機能回復訓練 入浴（火曜日・金曜日 2回/週）
11:00	お口げんき体操
12:00	昼食、お薬
14:00	生活機能回復訓練
18:00	夕食、お薬
20:00	イブニングケア、就寝前のお薬
21:00	消灯・就寝

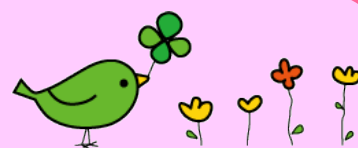
看護部長就任

2023年7月1日付で看護部長を拝命しました。

略歴ですが、看護助手時代を含めて精神科単科の民間病院に約10年在籍。その後、大阪府立中宮病院（現 大阪精神医療センター）に就職し、精神一般・救急病棟を経験しています。そして、今年3月末で定年退職しました。

看護管理を行う上で大切にしていることは、順不同ですが、「病院のため」「職員のため」「患者のため」をモットーにしています。この三者は、相互の関連が強く、どれをとっても大切なものと考えております。故に、「今は病院のことが一番」、「今は職場のことが大切」、「今は、患者のことを優先して考える」など、時と場合により判断します。

皆様とコミュニケーションを図りながら、病院の発展・働きやすい環境・満足していただける治療・看護を目指して、共に頑張りたいと思っております。よろしくお願いします。



看護部長 奥山 修

院内研修:感染対策研修

講師：社会医療法人祐生会みどりヶ丘病院 感染管理認定看護師 是澤陽子氏

2023年7月14日 是澤氏をお招きし、感染対策研修を行いました。

新型コロナウイルス感染症流行のため、当院でもクラスター発生という経験を踏まえて、参加者は非常に熱心に研修に参加しました。是澤氏の講義はとてもユニークで分かりやすいもので、消毒液で手指消毒を実践し、共有物に触れた後の汚れの付着をブラックライトで見える化するなど、最後まで講義に集中できる構成でした。最後の質疑応答にもたくさんの質問がありました。特に新型コロナウイルスが第5類へ移行したものの、引き続き感染対策を緩和することなく、しっかり予防していく必要があるとの助言があり、今後も気を引き締めて感染対策に取り組んでいきます。



菜の花トピックス

ダムパークいばきたフェスティバル

茨木市の北部に、令和6年中にオープン予定の「ダムパークいばきた」。その公園予定地の一部を使ったフェスティバルの、障がい福祉ブースに出展をしました。「ボッチャ」のボールを使ったゲームを行い、200名近くの方に参加していただきました！！たくさんのご参加ありがとうございました。



ちかつアートフェスタ

7月10日～14日、イオンタウン茨木太田にて第3回ちかつアートフェスタを開催しました。今回も利用者さんが描かれたアート作品や、手作り作品を展示することができ、個性豊かな作品を目にすることができました。また、たくさんの方のご協力で、手作り品の物販やさまざまなワークショップが出展され、大好評のまます幕を閉じることができました。



茨木病院 外来案内

月	火	水	木	金	土
三浦	高橋(大)	岩井	つじ 街	高石	村木
荻野				赤浦	岩井 第2,4のみ

診療時間：初診・再診 予約制

休診日：日曜、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）

〒567-0801

大阪府茨木市総持寺1丁目4番1号

TEL 072-622-2721(代)/FAX 072-621-7092

□発行：医療法人清風会 広報委員会

□発行年月日：2023年10月16日

□HP：<http://www.seifukai.org>



編集後記

萬古清風(ばんこせいふう)

清風会は、患者さんを中心とした、開かれた信頼される病院

として、地域と社会に貢献することを理念としています。その理念の元、地域との交流や小学生の職業体験の受け入れなどを大切にしています。

最近では、地域交流の一貫で地域のお祭りや、商業施設などのイベントでブースを出店させていただくことが増えました。パラリンピックの競技にもなっている「ボッチャ」の体験会や、ボッチャのボールを使ったゲームを行い、たくさんの方が参加されています。

今後も地域での活動を大切にしながら、地域に開かれた信頼される病院と福祉事業所であることを目指していききたいと思います。

広報委員 岡 真士



受診や面会などで駐車場（菜の花横のコインパーキング：東洋カーマックス）をご利用の際は、駐車券を受付でご提示ください。サービス券をお渡しします。なお、タイムズ駐車料金の割引はできませんのでご注意ください。